

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況・効果検証

(単位:千円)

| N o | 補助・単独 | 交付対象事業の名称                   | 担当課      | 事業の概要                                                                                                              | 経済対策との関係                          | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費<br>計画額 | 総事業費<br>実績額 | 事業実績                                      | 事業効果          | 具体的な理由                                          |
|-----|-------|-----------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------|----------|-------------|-------------|-------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------|
| 1   | 単     | 低所得世帯への価格高騰緊急支援給付金事業        | 社会福祉課    | コロナ禍における物価高騰の負担感が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)の負担軽減を図るため、1世帯当たり3万円の給付金を支給する。                                                  | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R6.3     | 114,731     | 113,881     | 住民税非課税世帯である3,583世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付        | 2. 効果的であった    | 物価高騰の影響が大きい低所得者世帯の生活の負担軽減を図ることができたため。           |
| 8   | 単     | 障がい福祉サービス事業所等に対する物価高騰対策支援事業 | 社会福祉課    | コロナ禍における物価高騰の影響を受けた障害福祉サービス事業所等に対し、物価高騰対策支援として給付金を支給する。                                                            | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R5.11    | 7,150       | 7,150       | 市内の障害福祉サービス事業所及び障害児福祉サービス事業所計26事業所に給付金を支給 | 2. 効果的であった    | 対象事業所の稼働率の維持向上に寄与したため。                          |
| 9   | 単     | 介護施設に対する物価高騰対策支援事業          | 介護保険課    | コロナ禍における物価高騰の影響を受けた介護施設に対し、物価高騰対策支援として給付金を支給する。                                                                    | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R5.11    | 11,950      | 11,900      | 市内介護関係35事業所に給付金を支給                        | 2. 効果的であった    | 対象事業所の稼働率維持・向上に寄与したため。                          |
| 10  | 単     | 地域応援チケット事業                  | 商工観光課    | 市民に対し市内の飲食店・商店で使える地域応援チケット(食事・買物券)を交付することで、コロナ禍において物価高騰の影響を受けている家計への支援を行うとともに、地域経済の活性化につなげる。                       | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R6.3     | 90,374      | 83,057      | 市民38,578人に地域応援チケット2,000円を交付               | 2. 効果的であった    | 地域応援チケットの換金率が91.86%となり、地域経済の活性化に繋がったため。         |
| 11  | 単     | 桜川市農業次期作支援交付金               | 農林課      | 農業が生計の一部を担っている一定所得以上の農業者においては、コロナ禍における肥料価格高騰・資材高騰などが大きく影響していることから、継続的な営農ができるよう、物価高騰に対する助成金を交付し、後継者育成や耕作放棄地解消につなげる。 | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R6.3     | 16,150      | 13,000      | 対象農業者258名、農業法人2社に助成金5万円を交付                | 2. 効果的であった    | 8割を超える申請があり、物価高騰の影響を受ける農業者の負担軽減につながったため。        |
| 12  | 単     | 農業水利施設電気料金高騰支援事業            | 農林課      | コロナ禍において、農業者が構成員となる土地改良区・水利組合等の用水機場等の電気料金高騰分について支援を行い、農家負担の軽減を図る。                                                  | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.6     | R6.3     | 14,398      | 5,955       | 市内の水利組合36組合及び桜川市土地改良区に交付金を交付              | 2. 効果的であった    | 8割を超える申請があり、電気料金高騰を受ける土地改良・水利組合等の負担軽減につながったため。  |
| 13  | 単     | 地元産農産物等学校給食活用事業             | 学校給食センター | コロナ禍における物価高騰の影響を受ける学校給食の食材料について、子ども達への食育の推進、安全・安心の給食提供の観点から、これまでどおり地元産農作物等を活用し、地産地消を推進する。                          | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.4     | R6.3     | 9,327       | 9,214       | 学校給食への地元産農産物の活用                           | 1. 非常に効果的であった | 学校給食に地元産農産物等を活用することで、児童生徒に地産地消の食育を推進することができたため。 |

| N o | 補助・単独 | 交付対象事業の名称      | 担当課      | 事業の概要                                                                                                 | 経済対策との関係                          | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費計画額 | 総事業費実績額 | 事業実績                          | 事業効果          | 具体的な理由                                             |
|-----|-------|----------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|------|------|---------|---------|-------------------------------|---------------|----------------------------------------------------|
| 14  | 単     | 学校給食費負担軽減事業    | 学校給食センター | コロナ禍において食材費が高騰する中、子育て世帯の負担を増やさずにこれまでどおりの栄養バランスや量を保った給食が提供できるよう、学校給食の食材料費の高騰分を市が負担することにより、保護者の負担軽減を図る。 | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.4 | R6.3 | 6,362   | 6,362   | 児童・生徒2,484人に対し、物価高騰相当額13円分を負担 | 1. 非常に効果的であった | 学校給食の食材料費の高騰分を市が負担することで、保護者の負担軽減を図ることができたため。       |
| 15  | 単     | 第2子以降学校給食費免除事業 | 学校給食センター | 第2子以降の学校給食費を免除することにより、コロナ禍において物価高騰等に直面する学校給食費の保護者負担の軽減を図る。                                            | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | R5.4 | R6.3 | 54,841  | 54,019  | 第2子以降となる児童863人、生徒378人の学校給食費免除 | 1. 非常に効果的であった | 第2子以降の学校給食費を免除することで、物価高騰等に直面する保護者の負担軽減を図ることができたため。 |